

託送収支計算書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1日 から
令和 7 年 3 月 31日 まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	125,386	営業収益	115,540
供給販売費	99,381	託送供給収益	0
労務費	4,812	自社託送収益	115,540
諸経費	19,858	事業者間精算収益	0
修繕費	9,967	最終保障供給収益	0
消耗品費	2,539	(託送収益に相当する額を除く。)	
賃借料	51	その他託送関連収益	0
租税課金	0	(補償料等収入)	0
固定資産除却費	474	(償却分区域外工事負担金収入)	0
需給調整費	0		
バイオガス調達費	0		
需要調査・開拓費	0		
事業者間精算費	0		
その他経費	6,827		
減価償却費	74,711		
一般管理費	26,005		
人事関連	0		
土地建物関連	0		
宣伝・広告関連	0		
システム関連	0		
基礎的研究関連	0		
一般管理	26,005		
事業税	0		
託送供給特定費用	0		
最終保障供給費用	0		
営業利益	△ 9,846		
営業外費用	1,826	営業外収益	11,718
資金調達	801	資金運用	22
雑支出等	0	雑収入	0
その他	1,025	その他	11,696
特別損失	0	特別利益	0
税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は税引前託送供給関連部門当期純損失)	46		
法人税等	0		
託送供給関連部門当期純利益 (又は託送供給関連部門当期純損失)	46		

(託送収益明細書)

(単位:千m³、千円、円/m³)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	
自社託送収益	2,488	115,540	46.44
事業者間精算収益	0	0	
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		0	
託送収益合計	2,488	115,540	46.44

様式第2(第4条関係)

託 送 資 産 明 細 書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1日 から
令和 7 年 3 月 31日 まで

(単位:千円)

項 目	金 額
建設仮勘定	28,214
設備勘定(有形)	756,868
無形固定資産	147
長期前払費用	0
運転資本	6,258
繰延資産	0
託送資産合計	791,487

(注) 建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産、長期前払費用及び繰延資産の算定方法については、期首期末平均を採用。

(一般ガス導管事業者：本支管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
主要導管						
本支管(主要導管以外)	89,414	91,567	37,506	21,046	42,120	56,331
計	89,414	91,567	37,506	21,046	42,120	56,331

様式第3(第5条関係)
第1表

超 過 利 潤 計 算 書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1日 から
令和 7 年 3 月 31日 まで

(単位:千円)

項 目	金 額
税引前託送供給関連部門当期純利益(又は託送供給関連部門当期純損失) (①)	46
託送供給関連部門の営業外費用(その他に限る。) (②)	1,025
託送供給関連部門の営業外収益(雑収入を除く。) (③)	11,718
託送供給関連部門の特別損益 (④)	0
その他調整額 (⑤=⑥+⑦)	0
補償料等収入 (⑥)	0
最終保障供給取引損益 (⑦)	0
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益(又は調整後税引前託送供給関連部門当期純損失) (⑧=①+②-③-④-⑤)	△ 10,647
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益に係る法人税等 (⑨)	0
調整後託送供給関連部門当期純利益(又は調整後託送供給関連部門当期純損失) (⑩=⑧-⑨)	△ 10,647
託送供給関連部門事業報酬額 (⑪)	16,695
減少事業報酬額 (⑫)	0
託送供給関連部門の営業外費用(資金調達に限る。) (⑬)	801
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (⑭=⑩-⑪+⑫+⑬)	△ 26,541
うち想定原価と実績費用との乖離額	△ 1,223

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1 日 から
令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額(又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	△ 116,222 (+4,092)	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	△ 26,541 (△1,223)	
還元額 (③)	0	
当期超過利潤累積額(又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	△ 142,763 (+2,869)	
一定水準額 (⑤)	15,830	託送資産の期首期末平均額 791,487千円 事業報酬率 2.00%
一定水準超過額 (⑥=④-⑤)	0	

(注) 一定水準額は、別表第3、2. (3)①口を採用。

第3表

導管投資額明細書(一般ガス導管事業者)

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1 日 から
令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位:千円)

項 目	当期投資額	備 考
高 圧 導 管	0	
中 圧 導 管	0	
計	0	

第4表

内部留保相当額管理表

事業者名 白子町ガス事業所

令和 6 年 4 月 1 日 から
令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
前期末内部留保相当額 (①)	△ 119,405	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②)	△ 26,541	
還元額 (③)	0	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額) (④)	0	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	△ 145,946	還元義務額残高 :0

第5表

乖離率計算書

事業者名 白子町ガス事業所

項 目	値	備 考
想定原価（千円）(①)	422,573	
想定需要量（千m3）(②)	9,235	
想定単価（円／m3）(③＝①／②)	45.76	
実績費用（千円）(④)	434,533	
実績需要量（千m3）(⑤)	7,506	
実績単価（円／m3）(⑥＝④／⑤)	57.89	
乖離率（％）(⑥／③－1)×100	26.51	

想定原価及び想定需要量は、平成29年4月から令和2年3月までの3年の合計とした。

実績費用及び実績需要量は、令和4年4月から令和7年3月までの3年の合計とした。

（注） 必要に応じ、金額の算定根拠を脚注として記載すること。

事業者が定める算定方法一覧表

事業者名 白子町ガス事業所

収益・費用・資産の項目	算定方法	算定方法を定める理由